

平成 24 年度議会報告会からの意見・要望事項について

I. 執行部に関する意見・質疑等として記録した事項 58 件 ⇒ 意見・要望として執行部へ回答を求めた事項 (19 件 24 項目)

→(平成 25 年 1 月 16 日回答あり)

II. 議会に関する意見・質疑等として記録した事項 36 件 (アンケート記載含む)

集約版【議会への意見・提言・質問】

1. 議会報告会に関すること → (裏面最終参照)

- ①参加者少ない。参加者が少ないことへの考え。町民の期待が薄い。
- ②町民の、町政に対する意識が低い。
- ③開催時間に問題あり。開催時間(6時)が早い。勤務者が参加できない。
- ④広報に工夫の余地あり。広報車等の利用

2. 議会・議員活動に関すること

- ①議会に異常な事態。議会をボイコットした議員は何名で、誰か。その後減給などのペナルティーが科せられたのか。
- ②議会は最優先。欠席する議員は残念。
- ③欠席議員が同じ。議員として質を問いたい。一般質問などで聞いたことがない。
- ④他議員の一般質問時などに議場を出入りする議員がいる。(傍聴者には制約を課しているのに)
- ⑤議員の居眠り。
- ⑥議員の活動(日数・時間)が見えない。放射能による風評被害が出てから、この地域(堤地区)に顔を見せた議員は、これまで 1 人もいない。地域を歩いて、顔の見える議員活動をするべきだ。
- ⑦3 年 7 ヶ月前に立候補した時の公約、また選挙広報で町民に示した事項の達成はどうか。自己採点すると自分は議員として何点か。
- ⑧選挙公約は、どの程度実現できたのか。
- ⑨政務調査の公開が 8 月では遅いので、もっと早くできないか。決算ももっと早くできないか、9 月では遅い。

3. 議案審議に関すること

- ①国県予算を町議会でも調査検討すべきではないか。
- ②道の駅関係
「調査特別委員会の調査内容が知りたい。(視察結果など)」「請願が反対と賛成の 2 回行われ、後に請願が採択されたが、その請願は生きているのか。
(今後の議会での対応)」「何故請願が 2 度出されたのか、一時不審議になるのではないか。」
- ③インターネットでの議会公開について、ネット利用者は何%か把握し、今後どういう方法で行うか基本をしっかりとすべきである。
- ④公園の維持管理に多額の予算。使用頻度、費用対効果は。議会ではその辺を聞いているのか。質問をしっかりとしてほしい。
- ⑤町長提出議案について賛成が多いが、議員の意見、討論はないのか。
- ⑥環境基本条例も出来上がる前に議員にきちんと話がなされたのか。原案ができる前に議員の意見を取り入れたのか。
- ⑦議員の意見は町に提案して取り入れられるようすべきだ。民間会社丸投げはやるべきではない。

4. その他（各地区からの要望・意見等）

- ①前町長は、職員を軽視したのではないか。町職員の力を十分発揮させることも議会の力でないか。
- ②長期総合計画策定時にコホホ会議に出席したが、町民が中心になってやっているのではなく、業者に頼んでいる。何故業者に頼んだのか。議員はわかっていたのか。
- ③説明で女川原発から 80km だからおとしたという言葉は使わない方が良い。福島より女川は近い。
- ④（桜町）大雨が降った時に見に来て欲しい。区長懇談会でも話しているが、明確な答えがない。議員からも町に話して欲しい。
- ⑤世代交流センター、放射能の件を考えて欲しい。
- ⑥新町長のマニフェストにスポーツ施設を設置するとの公約があったと思うが各スポーツの管内大会が実施できるような施設を要望する。

※【平成 24 年 12 月 26 日全員協議会より】

- ・休日(日曜祝日等)の開催
- ・季節、時間を考慮した開催（8月後半～9月・10月、6時半～7時スタート）
- ・開催場所、開催回数を増やす
- ・アンケートの記載時間を設ける
- ・テーマを設けての議会報告会
- ・議員間で意見の一致のない問題への対応
- ・議員自らが開催地域へ開催を PR